

科目	都市システム工学 (Civil System Engineering)		
担当教員	加古 裕二郎		
対象学年等	都市工学科・5年・前期・選択・1単位		
学習・教育目標	工学複合プログラム	A4-4(100%)	JABEE基準1(1) (d)1,(d)2-a,(d)2-d,(g)
授業の概要と方針	都市計画の概要と土地利用計画，都市交通計画，公園緑地計画，供給処理施設計画，市街地開発事業等の計画立案について，神戸市の計画を例にとりて具体的に講義する．		
	到達目標	達成度	到達目標毎の評価方法と基準
1	【A4-4】都市の基本構想を説明できる。		都市の基本構想を説明できるかは、レポート及び試験で評価する。
2	【A4-4】土地利用計画を説明できる。		土地利用計画を説明できるかは、レポート及び試験で評価する。
3	【A4-4】市街化区域と市街化調整区域、用途地域を説明できる。		市街化区域と市街化調整区域、用途地域を説明できるかは、レポート及び試験で評価する。
4	【A4-4】都市交通計画を説明できる。		都市交通計画を説明できるかは、レポート及び試験で評価する。
5	【A4-4】公園緑地計画を説明できる。		公園緑地計画を説明できるかは、レポート及び試験で評価する。
6	【A4-4】供給処理施設計画を説明できる		供給処理施設計画を説明できるかは、レポート及び試験で評価する。
7	【A4-4】市街地開発事業等を説明できる		市街地開発事業等を説明できるかは、レポート及び試験で評価する。
8			
9			
10			
総合評価	試験成績80%，レポートなどの学習成績20%で総合評価する．		
テキスト	プリント講義		
参考書			
関連科目			
履修上の注意事項	講師は市役所の実務担当者であるので最後に現場見学（実習）を経験させる．都市工学の交通，水工，施工，経営などの環境系の科目が総合的に関連する．		

